

御堂筋の会

Midosuji no kai

私たちは、ミナミ御堂筋の沿道企業体です。

定例会ニュース

(2024年03月)

「ミナミ御堂筋の会」は、ミナミの御堂筋沿道の不動産オーナーが連携し、「世界の御堂筋」をめざして、まちのあり方を提案し、実現に向けて働きかける団体です。

vol. 92

1. 万博に向けて

(1) 万博事業の概要

2025 大阪・関西万博に向けて大阪市建設局が計画している「御堂筋サテライトプラン」、また関連して「世界ストリート国際会議」の開催についてご説明しました。

御堂筋万博サテライトプラン

【コンセプト：都市構造のリノベーションを体験できるストリートラボ】
御堂筋の空間活用のあるべき姿を示す。大阪の活力を高め、御堂筋や周辺エリアの多面的機能を考慮した空間活用が望まれる。

取組み方針	御堂筋全線：歩道空間を活用したおもてなし空間の創出
実施区間別取組み方針	今橋3～伏見町3・北浜3～今橋3：コミュニティストリート 久太郎3～新橋：フレキシブルストリート 新橋～千日前：ウォカブルストリート 千日前～なんば広場：トランジットストリート

世界ストリート国際会議【2024年12月11日～12日】

先進的な取組みを行なうメインストリートを有する都市によって、「世界ストリート国際会議」を万博開催の半年前に開催し、【人中心の「未来社会のみち」のあり方】を議論する。都市の魅力向上・活性化を推進するメインストリートにおける取組みについて、万博期間前、期間中における国際社会に向けて発信・提示する。

御堂筋サテライトプラン取組みイメージ

● FOOD EXPO



例えば、ディア・アン・プランの「ドレスコードは白」のシークレット・ディナー・パーティーを超える!!



例えば、フランスのランジス市場50周年のギネス記録「世界一長いテーブル」を超える!!

● STREET JAMS EXPO



例えば、ニューヨークの8月の土曜日3回にわたり、カーフリー・アースデーと併せて開催される「サマー・ストリート」を超える!!



(2) 万博 開催1年前デジタルサイネージ



2025 大阪・関西万博は、4月13日(土)に開催1年前を迎えます。開催500日前となった2023年11月30日(木)には、この日をまたぐ形で、デジタルサイネージ等にて、万博500日前の一斉発信が行なわれました。

開催1年前についてもデジタルサイネージ等での広報が行なわれる予定です。デジタルサイネージをご所有の方はご協力いただけるよう、事務局よりご案内しました。

◀資料：万博500日前におけるデジサイ広報PRツール

(3) LUUP様が大阪万博に協賛【“未来社会ショーケース事業”への出展】

株式会社 Luup 様が、2025 大阪・関西万博の【未来社会ショーケース事業】に協賛されることとなりました。出展領域は【スマートモビリティ万博】で、会場内関係者へ車両を提供し、バックヤードで動かれる方へ LUUP アプリを使用し、一般市場と同じように移動支援を行います。

“未来社会ショーケース事業”とは

万博会場を未来社会のショーケースに見立て、先進的な技術やシステムを取り入れ未来社会の一端を実現することを目指す事業。以下の6つの領域を設定し、現在、各事業について多くの企業・団体と協賛にむけた協議が進められている。

未来社会ショーケース事業 6つの領域

- スマートモビリティ万博
- デジタル万博
- バーチャル万博
- アート万博
- グリーン万博
- フューチャーライフ万博

2. 次年度事業計画等

会の現状、事業計画案、予算案等について事務局より説明を行ないました。これまでも財源確保が課題ではありましたが、2023年度は、道路空間再編事業によりバナー協賛を得ることができず、収入の大幅減となりました。この不安定で脆弱な状況の改善に向けて、意見を交換しました。

主な意見	会費収入の増額：○2024・2025年度分の会費をまとめて支払う案は賛成	○新規会員紹介を強化する	○会費の金額設定を見直す
	会費以外の収入：○退会時に返金する出資金のような形で資金を集める	○第三の事業を展開する(インバウンド対応の翻訳サポート等)	
	○地域の方も含めたクラウドファンディング	○会費や協賛ではない費用は協力しやすい	
	その他：○他のエリマネ団体の状況について情報収集する		

3. その他報告事項など

(1) 講演会・シンポジウムの開催について



▲ 定例会の様子

戎橋筋まちづくり講演会「ミナミにおけるオーバーツーリズム問題」【3月13日】
阿部大輔先生(龍谷大学政策学部教授)による講演、観光客・買物客の意見や回遊・人口推計データの情報提供、嘉名光市先生(大阪公立大学教授)のコーディネート・話題提供による意見交換 等

回遊・DX でめざすウォークアブルでサスティナブルなミナミ シンポジウム【3月26日】
地域の商店街や大学、市やエリマネ団体などが連携するこの取り組みを、御堂筋の社会実験で蓄積したデータの紹介や専門家の話を通じて深め、万博400日前を切った中、回遊・DX でめざす歩いて楽しい、持続可能なミナミの姿を創っていくためのシンポジウム



主なプログラム

1. 開会・あいさつ：嘉名 光市先生(大阪公立大学・御堂筋協議会座長・回遊性創出研究会)
2. 基調講演：吉村 有司先生(東京大学先端科学技術研究センター)
3. 回遊性検討プロジェクトと社会実験データの報告：ミナミエリア回遊性創出研究会
4. パネルディスカッション「万博に向けた、スマートなミナミの回遊戦略」
学識者：嘉名光市先生・吉村有司先生 地域・商店街：千田忠司氏 [(一社)大阪活性化事業実行委員会]
エリマネ関係者：寺田成氏 [なんば広場マネジメント法人設立準備委員会]
5. プレゼンテーション(国や他都市、データベンダーなどによる実践例)
大阪市高速電気軌道(株)、三井住友カード(株)、(株)フォーステック、NTTコミュニケーションズ(株)ゲキダンイノ(同)、東京都デジタルサービス局スマートシティ戦略担当課

(2) 4月20日開催 大阪・関西万博に向けて「春もきれいに in ミナミ」

大阪・関西万博開幕を1年後に控え、美しいミナミの街で多くの観光客をお迎えするすべく、ミナミまち育てネットワーク様が【大阪・関西万博に向けて「春もきれいに in ミナミ」】を4月20日(土)に開催されます。参加可能な方は当会事務局まで。

(3) 会員・オブザーバーから

- ① 御堂筋グランドビル 1F に BoConcept 大阪なんば店が OPEN (近鉄不動産 中山様)
・4月25日に北欧インテリアのブランド「ボーコンセプト」が、御堂筋グランドビル1階にグランドオープンする。1952年にデンマークで設立されたボーコンセプトは、現在では世界67カ国に340以上の店舗を展開する世界で最もグローバルな家具ブランドとなっている。
- ② なんばマルイ御堂筋出入口の設置(なんばマルイ 田中様)
・3月20日、なんばマルイに新たになんば広場に面した位置に出入口が設置された。
- ③ エスパス ルイ・ヴィトン展覧会【アイザック・ジュリアン個展】
・4月27日～9月22日まで「Hors-les-murs(壁を越えて)」プログラムの一環として、アイザック・ジュリアンの個展を開催。

定例会 参加者	【正会員】 鈴木((株)KJRマネジメント)、加賀(七宝山 大福院 三津寺)、福崎((株)スポーツタカハシ)、清原・藤本((株)播重)、樋口((株)どうとんぼり神座)、池田((有)泉屋)、平井(光明興業(株))、三浦・山中((株)ベルコ)
	【賛助会員】 早川(コカ・コーラボトラーズジャパン(株))、中嶋(シービーアールイー(株))、横山((株)ジオ)、津田(松竹(株))、田中(白ハト食品工業(株))、田村((株)DIO・ONE)、安田(東京建物(株))、島田(東京建物不動産販売(株))、小林(西尾レントオール(株))、合志(野村證券(株))、森脇((株)Luup)
	【オブザーバー】 中山(近鉄不動産(株))、田中(なんばマルイ)
	【事務局】 絹原・竹林((株)地域計画建築研究所(アルパック))

次回定例会	2024年 4月22日(月) 16:00～(会場：難波御堂筋ホール)	最終月曜日の29日が祝日のため 4月22日に開催します
-------	------------------------------------	--------------------------------